

<第4282回>

目的地：みたらい溪谷（大峰）

担当者：白神

実施日：2022年8月21日（日）

形式：日帰りハイキング

費用：¥4,360（大阪阿部野橋駅発着 洞川温泉みたらい溪谷散策きっぷ・洞川温泉入浴料含む）

参加者：3名

天気：曇り

行程：

大阪阿部野橋駅(7:50)⇒(9:01)下市口駅(9:20)⇒(10:14)天川川合(10:30)→(10:55)みたらい溪谷遊歩道入り口→(12:00)白倉出合→(12:40)観音峰登山口休憩所[昼食](13:10)→(14:00)洞川温泉[入浴・散策](15:58)⇒(17:08)下市口駅(17:24)⇒(18:42)大阪阿部野橋駅【解散】

感想：

下市口駅では雨がしっかり降っていました。S女史の「私、晴れ女だから大丈夫よ」という自信に満ちたお言葉を信じて天川川合でバスを降りると、なんと雨は止んでいました。素晴らしい。

溪谷の遊歩道に行くには、狼平や弥山へ登る道と同じ道を少し歩きます。「そういえば少し前、八経ヶ岳の辺りで遭難して助かった人がいたよねー」という話をしながら、みたらい溪谷への道へ進みます。

溪谷は水量も多く、大きな音を立てて流れていましたが、水はほとんど濁っていませんでした。

河原に降りることが出来る場所から降りてみたのですが、河原の石はツルツル、濡れた木道ところではない摩擦係数、早々に退散しました。観音峰への登山口を横目で見ながら、一路洞川温泉を目指します。

名湯洞川温泉のお湯をゆっくり堪能した後、古き良き風情溢れる洞川温泉を少しだけ散策。気が付けば何かに引き寄せられるように、アユの塩焼きを焼いている軒先へ。

私個人としては、夏を締めくくるにふさわしいほっこりとした例会でした。

特記：

「洞川温泉・みたらい溪谷散策きっぷ」で洞川温泉センターが、割引料金で入浴できます(700円→500円)。